

理学療法学科 履修系統図

カリキュラムポリシー

- ①理学療法士の専門的な知識・技術を有し、利用者中心の理学療法を提供できる専門職を育成する。
- ②コミュニケーション能力、関連職種との連携能力と課題解決能力を育成する。
- ③様々な国の人々と連携、協働し、国際貢献ができる人材を育成する。
- ④常に向上心を持ち、生涯教育など自己研鑽できる理学療法士を育成する。

ディプロマポリシー

- ①理学療法学の専門的な知識および技術を習得することができる。
- ②幅広い教養と寛容な精神を兼ね備え、チームの中で有機的な連携を図ることができる。
- ③ともに生きる社会の実現を目指し、時代や地域のニーズに応えることができる。
- ④国際化に対応した幅広い知識・技能を修得し、国際的視点を持つことができる。

	科目分類の 学修・教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
総合教育	総合教育	人文系(演劇論、心理学、死生学、文学論……) 社会系(法学、社会学、経済の仕組み、国際医療福祉論……) 自然情報系(統計学、コンピュータの基礎、物理学、生物学……) 総合系(大学入門講座Ⅰ・Ⅱ……) 外国語系(医学英語Ⅰ・Ⅱ、英会話、中国語、実用英会話……)							
	基礎医学	解剖学Ⅰ 解剖学実習Ⅰ 生理学Ⅰ	解剖学Ⅱ 解剖学実習Ⅱ 生理学Ⅱ 生理学実習 リハビリテーション医学	病理学					
	臨床医学	臨床医学概論		内科学Ⅰ 整形外科Ⅰ 神経学Ⅰ 精神医学Ⅰ 救急医学(選択) 小児科学 臨床心理学概論	内科学Ⅱ 整形外科Ⅱ 神経学Ⅱ 精神医学Ⅱ(選択) 老年学				
関連医学	リハビリテーション概論 カウンセリング論(選択) ケアマネジメント論(選択) 保健医療福祉制度論(選択)	栄養学(選択) 公衆衛生学(選択) 薬理学(選択)	関連職種連携論		関連職種連携ワーク リスクマネジメント論(選択)				
						関連職種連携実習(選択)			
専門基礎	基礎理学療法学	理学療法概論 理学療法用語論 運動学Ⅰ	運動学Ⅱ 運動生理学 理学療法評価学 バイオメカニクス 運動解剖学 PTスキルⅠ 演習	運動学実習Ⅰ	運動学実習Ⅱ 理学療法診断学Ⅳ(選択) 運動療法学総論	病態運動学 理学療法治療総論 理学療法技術学(選択)	PTスキルⅢ 演習	卒業研究(選択) 理学療法特論Ⅰ 理学療法特論Ⅱ	
	運動器理学療法学	障害者スポーツⅠ(選択)		理学療法診断学Ⅰ		運動系理学療法学Ⅰ 運動系理学療法学Ⅱ スポーツ理学療法学(選択) 障害者スポーツⅡ(選択)			
	神経系理学療法学		人間発達学	理学療法診断学Ⅱ 理学療法診断学Ⅲ	小児理学療法学 高次脳機能障害学(選択)	神経系理学療法学Ⅰ 神経系理学療法学Ⅱ			
	内部障害理学療法学				癌のリハビリテーション(選択)	呼吸器系理学療法学 循環器系理学療法学 代謝系理学療法学			
	物理療法学			物理療法学Ⅰ	物理療法学Ⅱ				
	生活環境支援理学療法学			装具学 生活環境学 生活技術学	義肢学 老人理学療法学	地域理学療法学演習 福祉住環境論(選択)			
	理学療法実習 学内実習 学外実習		基礎実習		PTスキルⅡ 演習 検査実習	PTスキルⅣ 演習	評価実習 臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅱ	